

台湾の人たちを日本にいざなう

期(1) (5,10,7,(2)

ひと

よした 吉田 皓一 さん(38)



昨年、世界でいちばん日本に来た台湾の人たちが頼りにするもの、それは中国語サイト「樂吃購」。サイトを運営する「シーリーメディアグループ」(本社・東京)の社長だ。ちよくちよく現地のテレビに出演、「台湾でもっとも有名な日本人」の異名ももつ。奈良県生まれ。阪神大震災のとき神戸で活動する自衛官を見て、

社会貢献する姿に憧れて防衛大へ。肌にあわなくて8カ月で退学、慶応大へ。同級生に自慢したくて独学で中国語をマスター、中国でビジネスを考えた。物流会社につとめて中国出張を重ね、断念した。あの国は法令がやわこしい、反日感情がある。

中国語を生かして親日家が多いところは……と考える。

そうだ、台湾だ！

フェイスブックに日本の情報を中国語で投稿していくと大人気に。2013年、いまの会社をつくった。日本中の自治体、観光地などから取材依頼が殺到。サイトには観光情報が満載、台湾人スタッフらが訪ねて描くため、台湾人の目線で見られている。

何度も日本に来ているので大都会に飽きたのか、台湾の人たちは地方に行きたがる。しかも礼儀正しい。だから、東北の情報を熱烈発信中。「東日本大震災のときに義援金をくださったみなさんに、がんばる被災地を見ていただきたい。やっとな私流の社会貢献ができます」

文亨真 中島隆